



大好き いばらき



CONTENTS

- 2 平成23年度「大好き いばらき 県民運動」スタート
- 4 「東日本大震災から学んだこと」をテーマに
意見交換会を開催
- 5 安心・安全な環境づくりを目指して
- 6 ネットワーカー活動紹介
- 8 水質浄化県民運動
- 9 大好き いばらき 花いっぱい運動
- 10 投稿「ふれあいバーティー」奮闘記
- 11 投稿「LOVE TRAIN 常総2011(婚活列車)」
- 12 イベント情報/インフォメーション

第16回「泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル」では、掲示による環境を考えるクイズ、ゲームや牛乳パックを利用したブーメラン作りの体験教室を開きました。子どもも大人も興味津々でした。

大好き いばらき 県民運動

福祉社会づくり 生活環境づくり
人づくり 茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年育成・福祉・生活環境など、さまざまな分野での活動を、県民や団体、企業、行政が手をつないで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動、それが「大好き いばらき 県民運動」です。

「大好き いばらき 県民運動」スタート



6月23日(月) 平成23年度 第18回 大好き いばらき 県民会議 総会

「大好き いばらき 県民会議 総会」を開催しました。

地域社会において活動する様々な団体と連携し、
真に「県民」が主役のいばらきづくりを推進します。

大好き いばらき 県民会議は、平成7年9月の設立以来「共生・共創・共援」を理念として「やさしさとふれあいのある茨城づくり」を目指してきました。本年度も、

- ①福祉社会づくり**
- ③人づくり**

- ②生活環境づくり**
- ④茨城の風土づくり**

の4つの柱に沿った、各種の県民運動を展開し、

特に、「地域コミュニティの活性化」、「茨城のイメージアップ」、「東日本大震災に対応した県民運動」に重点的に取り組みます。



総会の様子



櫻谷理事長のあいさつ



講演「東日本大震災から考える日本の寄付」

本年度の「大好き いばらき 県民運動」

「大好き いばらき 県民会議」が行う本年度の重点活動項目と事業計画を紹介します。

県民運動が大きなうねりとなるよう、各種の事業に県民の皆さんの参加をお待ちしております。

重点活動項目

地域コミュニティの活性化

- 県民による自主的・主体的な地域活動の輪を県内に広めるとともに、災害に強い地域コミュニティづくりなど、「自分たちの地域は自分たちで良くしていく」という気運を醸成し、地域コミュニティの活性化を図ります。
- あいさつ・声かけ運動の実施
- コミュニティ協働事業による地域活動団体の支援
- 地域活動団体同士のネットワークの構築
- 活動事例の紹介
- 社会のルール・マナーを守る活動

茨城のイメージアップ

- 歴史や文化、地域資源など郷土の魅力を積極的に発信し、茨城のPRを図るとともに県民の郷土愛を醸成します。
- 大好き いばらき ふれあいまつりの開催【※震災により中止】
- ふるさと自慢大会の開催
- ネットワーカーが選んだふるさと自慢【冊子】の作成
- 大好きいばらき週間の実施
- 広報紙・ホームページ等による情報発信の強化

東日本大震災に対応した

県民運動

東日本大震災からの復興を図るために節電対策等の県民運動を展開します。



ネットワーカーの活動風景

■福祉・人づくりの推進

誰もが健やかに暮らせる社会づくり、創造性に富む心豊かな人づくりの運動に取り組みます。

- 第22回「大好きいばらき作文コンクール」の実施
- 少子化対策の推進
- 「いばらき教育の日」関連事業の支援など

■生活環境づくりの推進

豊かさを実感できる安全・安心で快適な生活環境づくりの運動に取り組みます。

- 大好きいばらき 花いっぱい運動の推進
- ・第39回「花と緑の環境美化コンクール」の実施
- ・花いっぱい定着化促進事業の実施
- 交通安全県民運動の推進
- ・高齢者交通安全実践活動推進事業の実施(茨城県交通安全対策協議会との共催)
- 水質浄化県民運動の支援
- 大好きいばらき エコライフ運動の推進など



水質浄化運動の活動風景

■NPO活動の促進

新しい公共を推進するため、NPOと県及び市町村との協働を推進します。

- NPOと行政との協働の推進
- NPOの活動基盤の整備による新しい公共の推進
- 「交流サルーンいばらき」の管理運営など

■茨城の風土づくりの推進

伝統文化や豊かな自然など、本県の素晴らしい資源を活かし、誰もが大好きと言える茨城づくりを推進します。

- 大好きいばらき ふれあいまつりの開催※震災により中止
- ふるさと自慢大会の開催
- ふるさと自慢[冊子]の作成
- 大好きいばらき週間の実施など

■地域コミュニティ活動の推進

地域コミュニティ活動を発展させ、地域力を高め、住民主体の地域づくりを推進します。

- あいさつ・声かけ運動の実施
- コミュニティー協働事業による地域活動団体の支援
- 地域活動団体同士のネットワーク構築
- 活動事例の紹介
- 社会のルール・マナーを守る運動の実施など



地域の方々とのひとコマ

■ネットワーカーによる 県民運動の推進

ネットワーカー(県民運動地域推進員)および市町村と連携を密にし、県民運動の地域への浸透を図ります。

- ネットワーカーの活動促進
- ネットワーカー活動推進大会の開催
- ネットワーカー連絡協議会の設立促進など

■県民運動の普及・啓発

大好きいばらき 県民運動の普及・啓発のため、各種媒体を活用し、広報活動を行います。

- 広報紙『大好きいばらき』の発行(年2回)
- 各種パネル展の開催およびパネルの貸し出し
- ホームページの充実
- リーフレットの作成・配付
- 会員の拡大など

■生活学校との連携・協働

(財)あしたの日本を創る協会との連携し、「茨城県生活学校連絡会」が行う運動を支援します。



大好きいばらき 県民会議ウェブサイト

平成22年度・平成23年度 総入及び歳出の状況

歳入の部	H22 決算額(千円)	H23 予算額(千円)
1 会費	2,645	3,182
2 補助金	25,971	25,681
3 委託金	13,051	10,681
4 共催金	2,000	2,000
5 贈収入	143	200
6 獲益金	2,075	1,964
計	45,885	43,708

歳出の部	H22 決算額(千円)	H23 予算額(千円)
1 県民運動推進事業費	12,550	15,225
2 県民運動地域推進員事業費	2,099	2,300
3 生活学校運動推進事業費	150	150
4 普及啓発事業費	5,280	4,000
5 市町村県民運動推進事業費	150	150
6 NPO等連携協働促進事業費	960	200
7 交流サルーン管理運営費	6,564	4,543
8 運営費	16,165	16,140
9 予備費	0	1,000
計	43,922	43,708

未精算処理のため合計が合わない場合があります。

「東日本大震災から学んだこと」をテーマに意見交換会を開催しました。

8月2日(火), 茨城県開発公社において県民運動推進委員会を開催しました。

会合では、県内でも広範囲で被害を受けた「東日本大震災」を振り返り、意見交換を行いました。

震災直後の状況や、同じような災害が起ったときに地域に求められる役割など、4つのグループに分かれて熱心に討論を行いました。

各グループの代表者による発表が行われ、参加者からは「災害時に何をするべきかを考えるきっかけになりました」などの感想がありました。



意見交換会の様子



うめグループ

発表者自身が震災当日に漁港にきており、一歩間違えば自らも津波の被害にあっていたかもしれないという体験などを基に話し合いを行い、日頃から的心がけや「非常持ち出し袋」、「緊急時用の案内付マップ」を備え置く必要性などについて発表しました。



ひばりグループ

ネットワーカーが、県内各地での震災体験や現状を伝える必要性や、地域におけるコミュニケーションの重要性などを報告しました。



ばらグループ

震災への対策を、花のモチーフで表現しました。各家庭ができる防災用品の準備、地域全体で行う防災訓練や共用井戸の整備などだけでなく、要援護者の把握など、近隣住人の顔が見える関係の重要性を報告しました。



ひらめグループ

地域で様々な取り組みが必要なこと、日本人の美德を活かしたより良いコミュニティの構築が重要であるということなどを、図表を用いて発表しました。



message メッセージ



大好き いばらき 県民会議
理事長 堀谷 浩史

大好き いばらき 県民会議は、各地域で行われているさまざまな活動の応援役・推進役として、多くの県民の皆様とともに、「生まれてよかった」「住んでよかった」と実感できる茨城づくり、やさしさとふれあいのある茨城づくりに取り組んでおります。

3月11日に発生した東日本大震災においては、茨城県でも市民生活や産業などに甚大な被害を受けました。被害を受けた方々には心よりお見舞い申し上げます。震災から7ヶ月が経過した現在でも、県民、地域団体、市町村、企業など様々な分野で

復興に向けた取り組みが行われており、関係の皆様には心から敬意を表します。

大好き いばらき 県民会議では、県民一人ひとりの理解と協力を得ながら、災害に対応した県民運動をより一層推進するため、今年度はネットワーカー等を通じて家庭や地域、職場などの節電運動に取り組んでおります。

みんなが「大好き」といえるいばらきづくりを進めるため、これまで以上に県民運動への参加をお待ちしております。

「安心・安全な環境づくりを目指して」

県民の安心・安全な生活環境づくりのために、
大好き いばらき 県民運動では、様々な活動を応援しています。

「ロックの日」街頭キャンペーンを実施しました。

6月9日は「我が家のかぎを見直すロックの日」

茨城県では犯罪の起これにくい環境づくりを目的とした「茨城県安全なまちづくり県民運動」を展開しています。この運動の一環として、大好き いばらき 県民会議では、日本ロックセキュリティ協同組合が定めた6月9日(通称「ロックの日」)に合わせ、イオン土浦ショッピングセンターにて、防犯意識の高揚を図るためのキャンペーンを行いました。

鍵かけの徹底を呼びかけるチラシや自転車の盗難を防止するワイヤーロックを配布し、「住宅や乗り物への二重ロック」「車内に貴重品を置かないことの習慣付け」の徹底を呼びかけました。また、日本ロックセキュリティ協同組合茨城支部のご協力のもと、防犯性能の高い鍵やグッズの展示を行い、「確実な旅館」の徹底を呼びかけました。



県内のマスコットキャラクターも参加しました

エコドライブ10のすすめ

CO2削減・燃料節約・安全運転

あなたのちょっとした心がけが地球温暖化を防ぎます。

1. ふんわりアクセル「eスタート」

普通の発進より少し緩やかに発進するだけで11%程度燃費が改善します。

2. 加減速の少ない運転

車間距離に余裕をもって、交通状況に応じた定速走行に努めましょう。

3. 早めのアクセルオフ

減速や下り坂ではエンジンブレーキを活用しましょう。

4. エアコンの使用を控えめに

気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調整を行いましょう。

5. アイドリングストップ

待ち合わせや駐停車の際はアイドリングを止めましょう。

6. 暖機運転は適切に

走りながら暖めるウォームアップ走行の方が、燃料消費量削減になります。

7. 道路交通情報の活用

出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。

8. タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。



9. 不要な荷物は積まずに走行

運ぶ必要のない荷物は、車から下ろしましょう。

10. 駐車場所に注意

渋滞などをまねくので、違法駐車はやめましょう。

[データ出所：(財)省エネルギーセンターなどの調査結果]

ネットワーカー活動紹介

大好き いばらき 県民会議 ネットワーカー等連絡協議会代表者会議

6月9日(木)に、茨城県青少年会館で「ネットワーカー等連絡協議会代表者会議」を開催しました。

会場には県内のネットワーカーの代表者が集まり、事業計画の検討やグループに分かれての意見交換を行いました。その結果、ネットワーカー活動推進大会の実施や、ふるさと自慢大会への参加、節電の勧めなど、今年度の事業や取り組みが決定しました。



本年度の事業計画について検討しています

ネットワーカー等連絡協議会 設立状況

平成23年10月1日現在、茨城県内には、平成10年3月に設立した「境町ネットワーカー等連絡協議会」から、本年7月に設立した「ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会」まで39市町村に41の協議会があります。今後も、ネットワーカーの情報交換や連携強化を図るため、未設置の市町村での協議会の設立や市町村の協議会同士の合併を促進していきます。



ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会設立総会の様子

●ネットワーカー等連絡協議会





●大好き北茨城ネットワーカー協議会

7月6日(水)、北茨城市磯原駅近くの広場に大好き北茨城ネットワーカー協議会の会員が集まり、まだ東日本大震災の爪跡が残る駅前通りで花壇の整理や花の植え付けに汗を流しました。

現在ネットワーカーは33名おり、ボランティア活動などにも積極的に参加しています。

会長の金田さんは「作業中も保育園見や高校生の元気な挨拶で更に力がみなぎります」と汗を拭うことなく満面の笑みで話してくれました。



作業の合間、休憩時のひとコマ



通りの花壇を整備しています

●ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会

7月29日(金)に、ひたちなか市中央公民館で「ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会」の設立総会が行われました。

会場には20名ほどの参加者が集まり、準備委員会のメンバー説明の後、設立が決定しました。

さっそく議事に入り、11月の「ふるさと自慢大会」に参加する内容の話し合いを行いました。

第2部の講演会では、大好きいばらき県民会議の地域づくり部会の安藤聖志部会長による講演が行われました。



新たなネットワーカー連絡協議会が誕生しました



●五霞町ネットワーカー連絡協議会

五霞町ネットワーカー連絡協議会は金子会長を含め計14名の会員で、町内の催事やイベントの手伝いに加え、「行幸湖」の美化運動、さらに「交通安全母の会」などと連携しながら登下校時の児童の送迎や帶同などを行っています。

「坂東太郎」という異名を持つ利根川の河川敷でかつて催されていた「ボビーマつり」の復活に向けた取組みや、対話とふれあいを中心とした活動の継続をしたいという抱負をもつ協議会です。



五霞町ネットワーカーの定期会にて



ゴミ拾いやあいさつ運動を実施



水質浄化県民運動

平成7年に大好き いばらき 県民運動がスタートした当初から取り組んでいる県内の湖沼、河川の水質浄化や環境美化活動。

参加者は企業等も含め年々増加しており、運動は着実に浸透しています。

ひぬま流域クリーン作戦



参加者と談笑のひととき

今年も多くのごみを収集しました

2011年8月7日(日)

「ひぬま流域クリーン作戦」は、水質浄化県民運動の一環として毎年行われています。今年は東日本大震災の影響もあり、例年から一週間遅れの8月7日(日)に実施され、大好き いばらき 県民会議も参加しました。

会場となった茨城町涸沼少年自然公園駐車場に朝の7時30分に集合し、開会セレモニーの後、それぞれのコースに分かれてゴミ拾いをスタートしました。参加者は約250名、近隣の高校生や企業も参加し、軽トラック3台分のゴミや廃材を拾い集めました。解散までの2時間、どの参加者も暑い陽射しの中、時おり談笑しながら作業しました。

今後もクリーン作戦に協力し、涸沼とその周辺の豊かな自然を育んでいきます。

第16回 泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル

2011年7月18日(月)

7月18日(月／海の日)に土浦市川口二丁目の芝生広場において、第16回「泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル」が開催されました。当日は天気にも恵まれ、多くの家族連れて賑わいました。

「大好き いばらき 県民会議」のブースでは、土浦市ネットワーカー等連絡協議会によるアクリルたわしの作成や、生活学校による楽しい牛乳パック工作。さらに県民運動クイズなどを行い、子どもから大人まで楽しんでいただきました。

フェスティバル実行委員長の横山さんは、「震災の影響で会場が変わりましたが、今年も無事に開催することができました。これからも、泳げる霞ヶ浦を目指し頑張ります」と話してくれました。

大好き いばらき 県民会議では、今後も霞ヶ浦の水質浄化を目指し活動していきます。



大好き いばらき 県民会議の
出展ブース

家族そろってクイズに挑戦



大好き いばらき 花いっぱい運動

花と緑で潤いのある地域づくりを目指し、
また、環境美化に対する关心・意欲を高めてもらうために、
大好き いばらき 花いっぱい運動を推進しています。



第39回 花と緑の環境美化コンクール



昨年表彰を受けたモデル指定校の花植えの様子



モデル指定校の花壇

目的

大好き いばらき 県民会議では、花いっぱい運動が地域や団体に根ざした運動となるよう、地域・団体・職場・学校を表彰し、環境美化及び集団活動に関する关心・意欲を高めています。

茨城県及び茨城県教育委員会が共催で行っている「花と緑の環境美化コンクール」は、今年で39回目を迎えました。



審査

8月に審査委員による現地審査が行われました。県内を6つのブロックに分け、全72団体の担当者から話を聞きながら、花壇の草花を審査しました。今年も猛暑が続き草花の育成状況が心配でしたが、申込から2ヶ月経った審査期間にも、各団体が運営する花壇は鮮やかな花を咲かせ、花づくりに携る皆さんのが熱意が大変感じられるものでした。



受賞団体の花壇をパネル展示了(昨年度)



昨年度の表彰式の様子

各賞の決定と表彰

現地審査の後、本審査が行われ、茨城県知事賞など各賞の受賞団体が決定されます。なお、茨城県知事賞を受賞した団体や学校の花壇は、翌平成24年度から28年度まで「大好き いばらき 花いっぱい運動モデル指定花壇」となります。

受賞団体や表彰式の様子については、次号の「大好き いばらき」でご紹介します。

「ふれあいパーティー」奮闘記

牛久市ネットワーカー連絡協議会

平成23年2月26日(土)、牛久市ネットワーカー連絡協議会主催による「第4回ふれあいパーティー」が開催されました。スタッフは事務局(牛久市市民活動課)4人、ネットワーカーは司会も含めて7人。場所は牛久の新しい街「ひたち野うしく駅」に近い某結婚式場。男性35人、女性35人の定員に対して男性応募者数は50人を超える。女性は定員と同数程度。参加費は



実行委員会による受付の様子



会場内の風景

男性5000円、女性3000円。今回から年齢に上限を定めなかったためか50代の男女も数人が参加。いよいよ、始まり始まり…果たして今日のカップル誕生は何組となるか?

平成21年の「市長とのふれあい交歓会」で「子供が多くなるために、男性と女性がふれあえる場所をつくってほしい」と言う市長からの提言を受けて企画を始めました。1回目は何も分からず、県からの指導や援助を受けながらの企画・運営でした。男性は35人の定員に対して100人を超える応募。女性もはるかに定員を超える応募。定員は申し込み順を採用。はじめてのことなので、ネットワーカーもスタッフも右往左往の対応に忙しく走り回り、さらにカップルの出来、不出来を確認するのは手作業で対応。思わず時間が掛かりました。結果を待つ参加者の場はしらけてくるし、会場を借りている時間も迫ってくる…

やっと、出来上がったカップルは19組でした。しかし、会場での時間がかかったためか、会場内でゆっくりする場も無く、追い出すようなかたちで終了。色々な問題を残

した第1回目でした。

2回目は平成22年4月。すみやかに、出来たカップルが分かるように、新しくPCソフトを開発して、資料を打ち込むとあって、大幅に時間を短縮することが出来ました。3回目は平成22年10月。

そして、今年の正月に事務局に嬉しい年賀状が届きました。それは、この「ふれあいパーティー」で生まれたカップルのなかから、結婚しましたと言う写真入りの年賀状が来ましたことでした。

今年の「市長とのふれあい交歓会」で早速、市長に報告しました。そして、結婚された方には牛久市からお祝いを上げようと言ふことを決定しました。今年の3月末に市長から手渡していただこうと日程が決まっていましたが、残念ながら今回の大震災により、延期となってしまいました。

今回の第4回目の「ふれあいパーティー」では14組のカップルが誕生しました。今度、また嬉しい知らせが届くことを待っているところです。

[村武修司 記]

大好き いばらき 県民会議 会員の紹介 県民会議は次の皆さんたちで構成されています。[平成23年9月1日現在]

■県民運動推進組織(10)

- 小美玉市コミュニケーション連絡会
- 笠間市民憲章推進協議会
- 鹿嶋市まちづくり市民懇話会
- 古河市三和コミュニティ推進協議会
- 高萩市市民憲章推進協議会
- 土浦市まちづくり市民会議
- 日立市コミュニティ推進協議会
- ひたちなか市民憲章推進協議会
- ふれあい美花市民の会
- 水戸市住みよいまちづくり推進協議会

茨城県交通安全母の会連合会

- 茨城県高等学校PTA連合会
- (財)茨城県国際文化交流協会
- 茨城県国民健康保険団体連合会
- 茨城県産業会議
- (社)茨城県歯科医師会
- 茨城県自治会連合会
- 茨城県農業交通安全対策監督協議会
- 茨城県社会教育振興協議会
- (社)茨城県社会福祉協議会
- 茨城県商工会議所青年部連合会
- 茨城県商工会議所女性会連合会
- 茨城県商工会議所連合会
- 茨城県商工会青年部連合会
- 茨城県商工会女性部連合会
- 茨城県少年団体連絡協議会
- 茨城県消費者団体連絡会
- 茨城県女性団体連絡会
- 茨城県生活改善団体連絡協議会
- 茨城県学校長会
- (社)茨城県看護協会
- (社)茨城県経営者協会
- (社)茨城県建築士事務所協会
- (社)茨城県公害防止協会
- (財)茨城県交通安全協会

茨城県地域女性団体連絡会

- 茨城県中小企業団体中央会
- 茨城県農業会・町村会
- 茨城県土改改良事業団体連合会
- 茨城県農業協同組合中央会
- 茨城県農業法人協会
- 茨城県PTA連絡協議会
- 茨城県保健衛生会
- 茨城県民間保健衛生協議会
- (社)茨城県婦女部
- 茨城県幼少婦人防災委員会
- (社)茨城県臨床検査技師協会
- (財)茨城県老人クラブ連合会
- 茨城県ダブルク今日も一日ハウス
- 茨城県中央防災委員会企画調整協議会
- 茨城文化団体連合会
- NPO法人エイエスピー
- NPO法人エコグリーンいばらき
- エコレンジーブ
- かいつむりの会
- 歌姫会
- 霞ヶ浦開拓協議会
- 家庭倫理の会
- 環境保全茨城県民会議
- 廻遊びてかばちゃ
- 賃貸住宅団地行政区
- 特定非営利活動法人 里山を守る会

下館輪抜の会

- 障害者雇用促進協会
- (社)頑自立奉仕会
- 新世紀那珂市ボランティアグループ
- 生活支援ネットワーク・介護セブン
- (社)青少年育成茨城県民会議
- NPO法人筑波山環境クラブ
- 越づな会
- 出日本新幹線開業記念駅前プロジェクト協議会
- 額田城址保存会
- ひたちなかユネスコ協会
- 特定非営利活動法人 ばかばかくらぶ
- 水戸蘭友の会 天狗党

茨城県食糧販売協同組合

- 茨城県信用組合
- 茨城ケント販売(株)
- 茨城工業産業(株)
- 茨城交通(株)
- (株)茨城新聞社
- 茨城水産(株)
- 茨城會津(株)
- (株)茨城一ルードサービス
- 茨城トヨタ自動車(株)
- 茨城トヨペット(株)
- 茨城日産自動車(株)
- (株)茨城放送
- (株)茨城ガートオーリティ
- (株)ウライ

■企業(125)

- (株)秋山工商店
- (株)あけぼの印刷社
- あさ川製薬(株)
- アサヒビール(株)茨城工場
- アシストプロ(株)
- イオナーテル(株)北関東カバー・新規事業
- (株)イシガワ
- (株)石川工業所
- 伊勢基本社
- (有)碧山源兵衛商店
- いばらき印刷(株)
- 大富印刷(株)
- (有)オゼ
- (株)笠間印刷所
- 面島都市開発(株)
- 面島埠頭(株)
- 鹿島臨海工業地帯企画連携協議会



昨年表彰を受けたモデル指定校の花植えの様子。
今年度は12月1日開催式を開催

大好き いばらき 県民運動 後期の主な活動予定

11/1【火】いばらき教育の日推進大会

【会場】水戸市：県民文化センター小ホール

11/7【月】大好き いばらき 週間

～13【日】各ネットワーカーが県内各地で様々な活動を行っています。

11/8【火】ネットワーカー推進大会 &ふるさと自慢大会

【会場】常陸太田市民交流センター/パレティホール

11/19【土】花いっぱい運動のつどい

【会場】水戸市植物公園

12/1【木】大好き いばらき 県民会議表彰式

【会場】水戸市：県民文化センター小ホール

■休館のお知らせ

三の丸庁舎の耐震補強工事が行われるため、12月1日から約1年間、交流サルーンいばらきを休館とさせていただきます。何卒ご理解のほどお願いいたします。

また、現在2階にある大好き いばらき 県民会議の事務室も同じ期間地下1階へ移動します。今後ともよろしくお願いいたします。

■編集後記

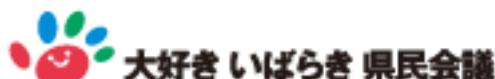
3月の震災以来、太い糸と強い忍耐、溢れる知恵、惜しまぬ努力で立ち上がりよう、大好き いばらき 県民会議のみならず様々な団体が活動している姿を、取材や日々の生活の中で見てきました。

広報部会としても、震災にも負けず行われている県民運動やネットワーカー等の取組みについて、広報紙を通してお伝えしていきます。

やれば出来る、どんなことも。"がんばろう いばらき"
生武良子記

県民運動推進委員会 広報部会

黒沼 一美	市原 裕子	生武 良子
栗原 宇津	後藤 愛子	小室 博子
佐藤 伸	中野 治美	横須賀洋太郎



〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38
茨城県三の丸庁舎2F
TEL.029-224-8120 FAX.029-233-0033
URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>
E-mail info@daisuki-ibaraki.jp